



ハードウェアの調査とソフトウェアの設定のためのワークシート

スイッチにインストールされているハードウェアをこの章で示すワークシートを使って記録することで、ソフトウェア設定を計画するときの各種決定に役立ちます。ハードウェア調査ワークシートの記入方法については、第 2 章「一般的なスイッチ機能の設定」の「ハードウェア設定の確認」で説明しています。

ソフトウェア設定ワークシートを完成するために必要な情報は、第 1 章「設定の準備」および『Cisco MGX 8800/8900 Series Hardware Installation Guide, Releases 2 - 5.1』で説明しています。

これらの表をコピーして、スイッチの各カードに関する情報を記入することをお勧めします。たとえば、7 枚の CESM カードが MGX 8850 (PXM1E) スイッチにある場合は、Cisco MGX 8850 (PXM1E/PXM45) ハードウェア調査ワークシートを 1 枚と、表 E-8 の CESM ワークシートを 7 枚記入します。

MGX スイッチのワークシートを記入しておく、あとでスイッチの設定を行う場合に参照して、必要な情報を得ることができます。また、ワークシートを参照してトラブルシューティングを行ったり、MGX スイッチの設定を将来変更したりすることができます。



(注) スイッチと取り付けられたカードに適したワークシートを完成させる必要があります。

ハードウェア調査ワークシート

ハードウェア調査ワークシートには、スイッチに取り付けられたフロント カードおよびバック カードのタイプを記入し、カード間の冗長構成の関係を記入する欄があります。この調査ワークシートの第一の目的は、スイッチに取り付けられているカードを記録し、カードが正しい位置に取り付けられていることと、バック カードとフロント カードに互換性があることを確認することです。第 2 章「一般的なスイッチ機能の設定」の「ハードウェア設定の確認」で、ハードウェア調査ワークシートに必要な情報を探すためのスイッチ ソフトウェアの使用法を説明しています。



(注)

ハードウェア調査ワークシートには、スイッチの設定に必要なすべての情報が含まれているわけではありません。ハードウェア調査ワークシートは、ハードウェアの確認とハードウェアの取り付けを検証するために使用します。この章のソフトウェア設定ワークシートは、各カードの設定を計画するために使用します。ハードウェアの確認と設定計画の作成は、どちらを先にしてもかまいません。ただし、ハードウェアの取り付けがソフトウェアの設定計画と一致しない限り、設定は正しく機能しません。

表 E-1、表 E-2、および表 E-3 は、3 種類の Cisco MGX スイッチに対応するハードウェア調査ワークシートです。

表 E-1 Cisco MGX 8830 または Cisco MGX 8830/B ハードウェア調査ワークシート

スロット	カード種別	フロント カードのタイプ	バック カード	冗長構成用のスロット	冗長構成での役割
1	PXM1E			2	プライマリ
2	PXM1E			1	セカンダリ
3					
4					
5					
6					
7	SRM			14	プライマリ
8	PXM1E			—	—
9	PXM1E			—	—
10					
11					
12					
13					
14	SRM			7	セカンダリ

表 E-2 Cisco MGX 8850 (PXM1E/PXM45) または Cisco 8850/B ハードウェア調査ワークシート

スロット	カード種別	フロントカード のタイプ	上部バック カード	下部バック カード	冗長構成用の スロット	冗長構成での 役割
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7	PXM				8	プライマリ
8	PXM				7	セカンダリ
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15	SRM				16	プライマリ
16	SRM				15	セカンダリ
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23	PXM	—	—	—	—	—
24	PXM	—	—	—	—	—
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31	SRM				32	プライマリ
32	SRM				31	セカンダリ

表 E-3 Cisco MGX 8950 ハードウェア調査ワークシート

スロット	カード種別	フロントカード のタイプ	上部バック カード	下部バック カード	冗長構成用の スロット	冗長構成での 役割
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7	PXM				8	プライマリ
8	PXM				7	セカンダリ
9	XM-60		—	—	—	—
10	XM-60		—	—	—	—
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23	PXM	—	—	—	—	—
24	PXM	—	—	—	—	—
25	XM-60		—	—	—	—
26	XM-60		—	—	—	—
27						
28						
29						
30						
31						
32						

MGX スイッチの一般的な設定ワークシート (PXM45、PXM1E、SRM)

表 E-4 に、それぞれの新しいスイッチで設定できる一般的なスイッチ設定パラメータを示します。

表 E-4 スイッチの一般的な設定パラメータ

機能	パラメータの情報	設定する値
スイッチの名前	テキスト	
IP アドレス		
ブート IP アドレス情報	プライマリ カードアドレス	
	セカンダリ カードアドレス	
	ネットワーク マスク	
ディスク または LAN IP アドレス情報	IP アドレス	
	ネットワーク マスク	
ATM を介してアクセスするための IP アドレス情報	IP アドレス	
	ネットワーク マスク	
SLIP IP アドレス情報	IP アドレス	
	ネットワーク マスク	
ATM アドレスと PNNI 設定データ		
PNNI コントローラ	コントローラの ID	2
	コントローラのタイプ	2 (PNNI)
	コントローラの名前	
PNNI のレベルと最下位のピア グループ ID	『Cisco PNNI Network Planning Guide for MGX and SES Products』を参照。	
PNNI ノードアドレス	『Cisco PNNI Network Planning Guide for MGX and SES Products』を参照。	
SPVC プレフィックス	『Cisco PNNI Network Planning Guide for MGX and SES Products』を参照。	
MPLS コントローラ	コントローラの ID	3
	コントローラのタイプ	3 (LSC)
	コントローラの名前	
管理者データ		
ユーザ <i>cisco</i>	パスワード	
ユーザ <i>service</i>	パスワード	
ユーザ <i>superuser</i>	パスワード	
追加ユーザ	ユーザ名	
	パスワード	
	アクセス レベル	
追加ユーザ	ユーザ名	
	パスワード	
	アクセス レベル	

表 E-4 スイッチの一般的な設定パラメータ (続き)

機能	パラメータの情報	設定する値
追加ユーザ	ユーザ名	
	パスワード	
	アクセス レベル	
ネットワークのクロック ソース計画		
手動によるクロック設定	プライマリ クロック ソース	
	セカンダリ クロック ソース	
NCDP	使用可か不可か	
NCDP クロック ソース	ポート ID	
	プライマリ リファレンス ソース	
	クロック タイプ	
	優先順位	
	Stratum レベル	
NCDP クロック ソース	ポート ID	
	プライマリ リファレンス ソース	
	クロック タイプ	
	優先順位	
	Stratum レベル	
ネットワーク管理の計画		
SNMP アクセス	コミュニティ	
	連絡先	
	場所	
ソフトウェア バージョンのデータ		
ブート ソフトウェア	バージョン番号	
ランタイム ソフトウェア	バージョン番号	
時間帯のデータ		
時間帯	時間帯上の地域	
時間帯のオフセット	時差	
PXM と SRM ¹ の冗長構成オプション		
スタンドアロンの設定	プライマリまたはセカンダリカードセットが取り付けられているかどうか	
上部ベイ SRM	SRM-3T3 か SRME か	
	バルク分散	
下部ベイ SRM	SRM-3T3 か SRME か	
	バルク分散	
冗長構成の設定		
上部ベイ SRM	SRM-3T3 か SRME か	
	バルク分散	
	SRM 回線の冗長構成	

表 E-4 スイッチの一般的な設定パラメータ (続き)

機能	パラメータの情報	設定する値
下部ベイ SRM	SRM-3T3 か SRME か	
	バルク分散	
	SRM 回線の冗長構成	

1. SRM カードは Cisco MGX 8950 スイッチでは動作しません。

PXM1E 用追加情報設定ワークシート

表 E-5 に、PXM1E カードの設定に必要な追加情報を示します。



(注)

PXM1E カードは、MGX 8850 (PXM1E)、Cisco MGX 8850/B、Cisco MGX 8830、および Cisco MGX 8830/B スイッチだけで動作します。MGX 8850 (PXM45) または Cisco MGX 8950 スイッチを設定する場合、表 E-5 を記入する必要はありません。

表 E-5 PXM1E カード用の追加設定パラメータ

機能	パラメータの情報	設定する値
カードタイプ	取り付けられているフロントカードとバックカード	
スタンドアロンの設定	カード内 APS を使用しているか	
冗長構成の設定	APS コネクタが取り付けられているか	
カード SCT	SCT 番号	
回線運用モード	T1/E1/T3/E3	
回線 1 の冗長構成オプション ¹		
カード内 APS	現用回線のインデックス ²	slot.2.1
	予備回線のインデックス ²	slot.2.2
	モード ³	
カード間 APS	現用回線のインデックス ⁴	slot.2.1
	予備回線のインデックス ⁵	slot.2.1
	モード ⁶	
回線 2 の冗長構成オプション ¹		
カード内 APS	回線 1 設定中に設定	
カード間 APS	現用回線のインデックス ⁴	slot.2.2
	予備回線のインデックス ⁵	slot.2.2
	モード ⁶	
回線 3 の冗長構成オプション ¹		
カード内 APS	現用回線のインデックス ²	slot.2.3
	予備回線のインデックス ²	slot.2.4
	モード ³	
カード間 APS	現用回線のインデックス ⁴	slot.2.3
	予備回線のインデックス ⁵	slot.2.3
	モード ⁶	
回線 4 の冗長構成オプション ¹		
カード内 APS	回線 3 設定中に設定	
カード間 APS	現用回線のインデックス ⁴	slot.2.4
	予備回線のインデックス ⁵	slot.2.4
	モード ⁶	

表 E-5 PXM1E カード用の追加設定パラメータ (続き)

機能	パラメータの情報	設定する値
回線 5 の冗長構成オプション ¹		
カード内 APS	現用回線のインデックス ²	slot.2.5
	予備回線のインデックス ²	slot.2.6
	モード ³	
カード間 APS	現用回線のインデックス ⁴	slot.2.5
	予備回線のインデックス ⁵	slot.2.5
	モード ⁶	
回線 6 の冗長構成オプション ¹		
カード内 APS	回線 5 設定中に設定	
カード間 APS	現用回線のインデックス ⁴	slot.2.6
	予備回線のインデックス ⁵	slot.2.6
	モード ⁶	
回線 7 の冗長構成オプション ¹		
カード内 APS	現用回線のインデックス ²	slot.2.7
	予備回線のインデックス ²	slot.2.8
	モード ³	
カード間 APS	現用回線のインデックス ⁴	slot.2.7
	予備回線のインデックス ⁵	slot.2.7
	モード ⁶	
回線 8 の冗長構成オプション ¹		
カード内 APS	回線 7 設定中に設定	
カード間 APS	現用回線のインデックス ⁴	slot.2.8
	予備回線のインデックス ⁵	slot.2.8
	モード ⁶	
回線 9 の冗長構成オプション ¹		
カード内 APS	現用回線のインデックス ²	slot.2.9
	予備回線のインデックス ²	slot.2.10
	モード ³	
カード間 APS	現用回線のインデックス ⁴	slot.2.9
	予備回線のインデックス ⁵	slot.2.9
	モード ⁶	
回線 10 の冗長構成オプション ¹		
カード内 APS	回線 9 設定中に設定	
カード間 APS	現用回線のインデックス ⁴	slot.2.10
	予備回線のインデックス ⁵	slot.2.10
	モード ⁶	

表 E-5 PXM1E カード用の追加設定パラメータ (続き)

機能	パラメータの情報	設定する値
回線 11 の冗長構成オプション ¹		
カード内 APS	現用回線のインデックス ²	slot.2.11
	予備回線のインデックス ²	slot.2.12
	モード ³	
カード間 APS	現用回線のインデックス ⁴	slot.2.11
	予備回線のインデックス ⁵	slot.2.11
	モード ⁶	
回線 12 の冗長構成オプション ¹		
カード内 APS	回線 11 設定中に設定	
カード間 APS	現用回線のインデックス ⁴	slot.2.12
	予備回線のインデックス ⁵	slot.2.12
	モード ⁶	

1. APS は光回線に対してのみ設定できます。PXM1E-4-155 に対する APS は回線 1～4 に、PXM1E-8-155 に対する APS は回線 1～8 に設定できます。PXM1E-COMBO に対する APS は回線 9～12 に設定できます。
2. スタンドアロン PXM1E のスロット番号を入力します。入力するスロット番号は、Cisco MGX 8830 では 1 または 2、MGX 8850 (PXM1E) では 7 または 8 です。
3. 有効なオプション：1+1、1:1、annexB 1+1、またはストレート ケーブル 1+1
4. プライマリ PXM1E のスロット番号を入力します。Cisco MGX 8830 では 1 を、MGX 8850 (PXM1E) では 7 を入力します。
5. セカンダリ PXM1E のスロット番号を入力します。Cisco MGX 8830 では 2 を、MGX 8850 (PXM1E) では 8 を入力します。
6. 有効なオプション：1+1、1:1、annexB 1+1、またはストレート ケーブル 1+1

AUSM/B の設定ワークシート

表 E-6 に、それぞれの AUSM/B カードで設定する必要がある一般的なスイッチ パラメータを示します。



(注) AUSM/B カードは MGX 8850 (PXM1E) および Cisco MGX 8830 スイッチだけで動作します。MGX 8850 (PXM45) または Cisco MGX 8950 スイッチを設定する場合や、スイッチに AUSM/B カードが取り付けられていない場合は、表 E-6 のワークシートを作成する必要はありません。

表 E-6 AUSM/B の一般的な設定パラメータ

機能	パラメータの情報	設定する値
この AUSM のスロット	スロット番号	
ソフトウェアバージョンのデータ		
ブートソフトウェア	バージョン番号	
ランタイムソフトウェア	バージョン番号	
カードの冗長構成オプション		
スタンドアロンの設定	YES か NO か	
1:N 冗長構成		
カードの役割	プライマリまたはセカンダリ	
冗長構成のペアを組む相手カードのスロット	スロット番号	
回線分散	モード: バック カードか、SRM によるバルク分散か	

AXSM の設定ワークシート

表 E-7 に、それぞれの AXSM カードで設定する必要がある一般的なスイッチ パラメータを示します。



(注) AXSM カードは、MGX 8850 (PXM45) スイッチ、Cisco MGX 8950 スイッチ、および Cisco MGX 8880 メディア ゲートウェイだけで動作します。AXSM-E カードは、Cisco MGX 8850/B および Cisco MGX 8830/B で動作します。『Cisco MGX 8800/8900 Series Hardware Installation Guide, Releases 2 - 5.1』に、それぞれの AXSM カードが動作するスイッチが記載されています。MGX 8850 (PXM1E) または Cisco MGX 8830 スイッチを設定する場合や、スイッチに AXSM カードが取り付けられていなければ、表 E-7 に記入する必要はありません。

表 E-7 AXSM、AXSM-E、および AXSM-XG カードの一般的な設定パラメータ

機能	パラメータの情報	設定する値
この AXSM のスロット	スロット番号	
AXSM のタイプ	AXSM、AXSM/B、AXSM-E または AXSM-XG	
ソフトウェア バージョンのデータ		
ブート ソフトウェア	バージョン番号	
ランタイム ソフトウェア	バージョン番号	
カードの冗長構成オプション		
スタンドアロンの設定	YES か NO か	
冗長構成の設定		
カードの役割	プライマリまたはセカンダリ	
冗長構成のペアを組む相手カードのスロット	スロット番号	
APS コネクタが取り付けられているか	YES か NO か	
カード SCT	SCT 番号	

CESM の設定ワークシート

表 E-8 に、それぞれの CESM カードで設定する必要がある一般的なスイッチ パラメータを示します。



(注) CESM カードは Cisco MGX 8950 スイッチでは動作しません。Cisco MGX 8950 スイッチを設定する場合や、スイッチに CESM カードが取り付けられていない場合は、表 E-8 のワークシートを作成する必要はありません。

表 E-8 CESM の一般的な設定パラメータ

機能	パラメータの情報	設定する値
この CESM のスロット	スロット番号	
ソフトウェア バージョンのデータ		
ブートソフトウェア	バージョン番号	
ランタイム ソフトウェア	バージョン番号	
カードの冗長構成オプション		
スタンドアロンの設定	YES か NO か	
1:N 冗長構成		
カードの役割	プライマリまたはセカンダリ	
冗長構成のペアを組む相手カードのスロット	スロット番号	
回線分散	モード: バック カードか、SRM によるバルク分散か	

FRSM-12-T3E3 の設定ワークシート

表 E-9 に、それぞれの FRSM-12-T3E3 カードで設定する必要がある一般的なスイッチ パラメータを示します。



(注) FRSM12 カードは MGX 8850 (PXM45) スイッチだけで動作します。MGX 8850 (PXM1E)、Cisco MGX 8830、または Cisco MGX 8950 スイッチを設定する場合や、スイッチに FRSM12 カードが取り付けられていない場合は、表 E-9 のワークシートを作成する必要はありません。

表 E-9 FRSM12 カードの一般的な設定パラメータ

機能	パラメータの情報	設定する値
この FRSM-12-T3E3 のスロット	スロット番号	
ソフトウェアバージョンのデータ		
ブートソフトウェア	バージョン番号	
ランタイムソフトウェア	バージョン番号	
カードの冗長構成オプション		
スタンドアロンの設定	YES か NO か	
1:1 冗長構成		
カードの役割	プライマリまたはセカンダリ	
冗長構成のペアを組む相手カードのスロット	スロット番号	
カード SCT	SCT 番号	

FRSM-2CT3、FRSM-2T3E3、および FRSM-HS2/B の設定ワークシート

表 E-11 に、FRSM-2CT3、FRSM-2T3E3、および FRSM-HS2/B カードを設定するときの一般的なスイッチパラメータを示します。



(注)

Cisco MGX 8950 スイッチを設定する場合や、スイッチに FRSM-2CT3、FRSM-2T3E3、および FRSM-HS2/B カードが取り付けられていない場合は、表 E-10 のワークシートを作成する必要はありません。

表 E-10 FRSM-2CT3、FRSM-2T3E3、および FRSM-HS2/B の一般的な設定パラメータ

機能	パラメータの情報	設定する値
この 8 ポート FRSM のスロット	スロット番号	
ソフトウェアバージョンのデータ		
ブートソフトウェア	バージョン番号	
ランタイムソフトウェア	バージョン番号	
カードの冗長構成オプション		
スタンドアロンの設定	YES か NO か	
1:1 冗長構成		
カードの役割	プライマリまたはセカンダリ	
冗長構成のペアを組む相手カードのスロット	スロット番号	

FRSM-8T1 と FRSM-8E1 の設定ワークシート

表 E-11 に、チャンネル化された 8 ポート FRSM カード、またはチャンネル化されていない 8 ポート FRSM カードの設定に必要なパラメータを示します。



(注) Cisco MGX 8950 スイッチを設定する場合や、スイッチに 8 ポート FRSM カードが取り付けられていない場合は、表 E-11 のワークシートを作成する必要はありません。

表 E-11 FRSM-8T1 と FRSM-8E1 の一般的な設定パラメータ

機能	パラメータの情報	設定する値
この 8 ポート FRSM のスロット	スロット番号	
ソフトウェアバージョンのデータ		
ブートソフトウェア	バージョン番号	
ランタイムソフトウェア	バージョン番号	
カードの冗長構成オプション		
スタンドアロンの設定	YES か NO か	
1:N 冗長構成		
カードの役割	プライマリまたはセカンダリ	
冗長構成のペアを組む相手カードのスロット	スロット番号	
回線分散	モード: バックカードか、SRM によるバルク分散か	

MPSM-8-T1E1 の設定ワークシート

表 E-12 に、チャンネル化された 8 ポート MPSM カード、またはチャンネル化されていない 8 ポート MPSM カードの設定に必要なパラメータを示します。



(注) Cisco MGX 8880 メディア ゲートウェイまたは Cisco MGX 8950 スイッチ を設定する場合や、スイッチに 8 ポート MPSM カードが取り付けられていない場合は、表 E-12 のワークシートを作成する必要はありません。

表 E-12 MPSM-8-T1E1 の一般的な設定パラメータ

機能	パラメータの情報	設定する値
この 8 ポート MPSM のスロット	スロット番号	
ソフトウェアバージョンのデータ		
ブートソフトウェア	バージョン番号	
ランタイムソフトウェア	バージョン番号	
インターフェイスタイプ	T1 または E1	
サービスタイプ	フレームリレー、ATM、または回線エミュレーション	
カードの冗長構成オプション		
スタンドアロンの設定	YES か NO か	
1:N 冗長構成		
カードの役割	プライマリまたはセカンダリ	
冗長構成のペアを組む相手カードのスロット	スロット番号	
回線分散	モード: バックカードか、SRM によるバルク分散か	

MPSM-T3E3-155 の設定ワークシート

表 E-13 に、それぞれの MPSM-T3E3-155 カードで設定する必要がある一般的なスイッチ パラメータを示します。

表 E-13 MPSM-T3E3-155 カードの一般的な設定パラメータ

機能	パラメータの情報	設定する値
この MPSM-T3E3-155 のスロット	スロット番号	
ソフトウェア バージョンのデータ		
ブート ソフトウェア	バージョン番号	
ランタイム ソフトウェア	バージョン番号	
インターフェイス タイプ	T3、E3、または OC-3	
サービス タイプ	フレーム リレー、ATM、またはマルチサービス	
カードの冗長構成オプション		
スタンドアロンの設定	YES か NO か	
冗長構成の設定		
カードの役割	プライマリまたはセカンダリ	
冗長構成のペアを組む相手カードのスロット	スロット番号	
APS コネクタが取り付けられているか	YES か NO か	
カード SCT	SCT 番号	

MPSM-16-T1E1 の設定ワークシート

表 E-14 に、それぞれの MPSM-16-T1E1 カードで設定する必要がある一般的なスイッチ パラメータを示します。

表 E-14 MPSM-16-T1E1 カードの一般的な設定パラメータ

機能	パラメータの情報	設定する値
この MPSM-16-T1E1 のスロット	スロット番号	
ソフトウェア バージョンのデータ		
ブート ソフトウェア	バージョン番号	
ランタイム ソフトウェア	バージョン番号	
インターフェイス タイプ	T1、E1	
サービス タイプ	フレーム リレー、ATM、PPP、 またはマルチサービス	
カードの冗長構成オプション		
スタンドアロンの設定	YES か NO か	
冗長構成の設定		
カードの役割	プライマリまたはセカンダリ	
冗長構成のペアを組む 相手カードのスロット	スロット番号	
APS コネクタが取り付けられているか	YES か NO か	
カード SCT	SCT 番号	

VISM の設定ワークシート

表 E-15 に、それぞれの VISM カードで設定する必要がある一般的なスイッチ パラメータを示します。



(注) VISM カードは Cisco MGX 8950 スイッチでは動作しません。Cisco MGX 8950 スイッチを設定する場合や、スイッチに VISM カードが取り付けられていない場合は、表 E-15 のワークシートを作成する必要はありません。

表 E-15 VISM の一般的な設定パラメータ

機能	パラメータの情報	設定する値
この VISM のスロット	スロット番号	
ソフトウェア バージョンのデータ		
ブートソフトウェア	バージョン番号	
ランタイム ソフトウェア	バージョン番号	
カードの冗長構成オプション		
スタンドアロンの設定	YES か NO か	
1:N 冗長構成		
カードの役割	プライマリまたはセカンダリ	
冗長構成のペアを組む相手カードのスロット	スロット番号	
回線分散	モード: バック カードか、SRM によるバルク分散か	

VXSM の設定ワークシート

表 E-16 に、それぞれの VXSM カードで設定する必要がある一般的なスイッチ パラメータを示します。



(注) VXSM1E カードは MGX 8850 (PXM45) および Cisco MGX 8950 スイッチだけで動作します。MGX 8850 (PXM1E) または Cisco MGX 8830 スイッチを設定する場合や、スイッチに VXSM カードが取り付けられていなければ、表 E-16 を記入する必要はありません。

表 E-16 VXSM カードの一般的な設定パラメータ

機能	パラメータの情報	設定する値
この VXSM のスロット	スロット番号	
ソフトウェア バージョンのデータ		
ブートソフトウェア	バージョン番号	
ランタイム ソフトウェア	バージョン番号	
カードの冗長構成オプション		
スタンドアロンの設定	YES か NO か	
冗長構成の設定		
カードの役割	プライマリまたはセカンダリ	
冗長構成のペアを組む相手カードのスロット	スロット番号	
APS コネクタが取り付けられているか	YES か NO か	
カード SCT	SCT 番号	

■ VXSM の設定ワークシート